

第6回日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

■日 時 : 平成28年2月15日(月) 13:15~14:10

■場 所 : 日田市役所 庁議室

■出席委員: 15名中12名出席

飯田委員 日隈委員 石橋委員 井上委員 永松委員 諫山委員
篠藤委員 伊藤委員 藤吉委員 笹山委員 海老原委員 大塚委員

■次第

1. 開会

2. 答申

(1) 日田市まち・ひと・しごと創生 総合戦略(案) 答申

3. 閉会

発言者	主 旨
事務局	定刻となりましたので、只今から第6回日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会を開催致します。篠藤会長からご挨拶をよろしくお願い致します。
会長	<p>皆さん、こんにちは。本日は、これまでの審議を通しまして作成しました答申を市長に提出する日になっております。後ほど、各委員からそれぞれご意見を伺いたいと思いますので、率直なご意見をお願いします。</p> <p>これまでに、何度も申し上げておりますように本当に人口減少問題は難問です。来年度から本格的に施策・事業が実施されますが、やはりここに集まった委員の皆さまが総力を結集しながら、チェックすると同時に本当に実りあるものをどのように作り上げるかが重要になります。今日は、ひとつの区切りであります。今後を含めてもよろしくお願い致します。</p>
事務局	ありがとうございます。それでは審議会設置要項に基づきまして、これからの進行は会長にお願い致します。
会長	それでは事務局からこの会の成立についてのご報告をお願い致します。
事務局	本日の会議につきましては、現在15名中12名の方のご出席をいただき、過半数に達しておりますので、本日の会議は成立するという事をご報告致します。
会長	<p>それでは審議に入りたいと思います。第5回審議会で答申案を皆様と議論いたしまして、いくつかの貴重なご意見をいただきました。その後、私に一任されたということで、これからご説明をする3点について文言を修正致しましたので、ご説明します。</p> <p>まず、2項目の2段落目です。当初の案では、「また、市長のリーダーシップと共に・・・」としていましたが、市民の実情をよく掴んで、市民に寄り添いというご意見があったことから、「また、市は市民の生活に寄り添いながら」を追加し、その後の文については変更ありません。</p> <p>次に3項目のタイトルです。「公民」という言葉に私が違和感を感じましたので、削除し、「協働・連携による取り組みについて」という形にさせていただきました。項目の内容から、「公民」と表現しなくても十分にわかると判断したことからです。</p> <p>最後に、4項目です。当初の案では、「平成17年に合併した市町村等」としていましたが、旧日田市の周辺部でも人口減少、高齢化の現象が起こっているのではないかとこのことを含めて「平成17年」を削除し、その後の文はそのままとしました。以上、第5回審議会で頂いたご意見を基に3点を修正したところです。</p> <p>その他いくつかの議論がありましたが、全てを反映いたしますと、内容が少し薄まってくることから、私の責任でこのような形にさせていただきましたが、よろしいでしょうか。</p> <p>～ 一 同 了 承 ～</p> <p>それでは、この内容で市長に答申したいと思います。冒頭申しました通り、提出後、限られた時間ではございますが、各委員の方々、1,2分程度で、感想ある</p>

	<p>いはいご意見を含めてご発言をお願い致します。</p> <p>～ 一 同 了 承 ～</p> <p>また、本日欠席しております、3名の委員には、事前にこの内容をご説明をして、ご了解をいただいております。</p> <p>～ 市長に答申 ～</p> <p>それでは、これまで私達の審議会で市長の諮問を受け作成しました「日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の案について答申いたします。</p> <p>内容につきましては、委員の方々が真剣にこれまで議論をしまいいりました。人口減少問題に立ち向かう事は大変な難問であるということで、特に4点にご留意いただければと思います。</p> <p>まず、1点目です。この人口減少の問題は、人口の東京一極集中の是正とセットであるべきだということで、是非国にも声を大にして働きかけていただきたいということです。</p> <p>それから2点目です。この総合戦略の実効性を確保するためには、総合戦略に掲げたKPIを含めて、常にチェックをしながら、PDCAサイクルを実行していかなければなりません。その場合に、市民の一人ひとりの生活の実態、生活に寄り添いながら、市長の強いリーダーシップと共に、市の部局が縦割りではなく全部が連携しながら、是非展開をしていただきたい。</p> <p>そして3点目です。日田市では自治基本条例を策定しています。こうした難問は行政だけではなくて、民間や市民ひとりひとり、商工関係者等を含めて皆が連携してやっていく、正に自治連携の精神と実行を是非していただきたいということです。その場合、民間は創意と勇気を持ってやらないといけない。行政は情報を共有してバックアップしていくということで頑張っていたいただきたいとの内容です。</p> <p>最後に4点目です。日田市は合併をして、合併された旧町村や、旧日田市の周辺部における人口減少は、中心部に比べて進行していると思います。このような地域における対策を特にご配慮いただきたい。</p> <p>この4点を審議会として、市長に特にお願いしたい内容です。是非よろしくお願い致します。</p>
市長	<p>それでは改めまして委員の皆様方には、大変お忙しい中これまで議論いただきありがとうございました。感謝申し上げます。</p> <p>今、皆様を代表して会長より、特に4項目に留意してもらいたいとの答申をいただきました。今回、このような形で日田市版総合戦略を策定させていただいている訳ですが、策定して終わったということではなく、これからがスタートだと考えています。特に答申の中にあります、しっかり市民と連携を通して、特に公民連携という中で新たな連携を進めなくてはなりません。当然進めていく上での職員の研修もこれまで以上に取り組まなければいけないと考えております。</p>

	<p>今抱えている課題は、これまでの行政運営の形の中で対応できるものだと私は考えておりません。これまでの既成観念を取り払ってでも結果の出せる努力をしていきたいと考えております。今から取り組みを開始する事もありますし、私達もしっかりチェックをしながら前に進んでいけるようにと考え、持続可能な社会を構築できるような活動をしていきたいと考えております。今回は本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>どうもありがとうございました。答申につきましては以上でございます。</p> <p>この後は、委員の皆さま方から一言ずつ感想、ご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>今回策定する、日田市版総合戦略の主旨に従って、人口減少社会に対応しつつ、人口ビジョンに掲げた2060年の将来人口5万人を維持するという目標に向けて、具体的な事業の展開をすることになります。その具現化に向けてはやはり行政がけん引役となって、市民や事業所等を主役として引き立てながら、人口減少問題の克服に向けた対策事業に必ず結果を出していくということが重要だと思います。</p> <p>この点は、答申書の2項目と3項目の実効性の確保と協働・連携というところで取り上げられております。公民の協働・連携につきましては、最も重要な要素ではありますが、民間の関心度や盛り上がりしが危惧されるところであります。これについては創意工夫をもって、是非実現できるようにお願いしたいと思います。</p> <p>次に、財源の確保だと思います。28年度では、国が地方創生の具現化のために準備します27年度補正予算や地方創生に関する新型交付金、地方創生推進交付金が1,000億ほど予定されています。これらの財源を最大限に活用した事業の推進を求めたいと思います。</p> <p>例えば、先駆的な事業の例として、石破大臣が1月29日に資料を提出しております、地域ぐるみの働き方改革です。若い世代の結婚出産、子育ての希望を叶えるため、地方公共団体だけでなく、地域の産業界や労働界、金融機関等の地域の関係者が、「(仮称)地域働き方改革会議」という名のもとに集まり、地域ぐるみで働き方改革に取り組むというものであります。私達議会の政策研究会が課題として取り組んできました結婚支援、仕事と育児の両立支援に関連するものであります。働き方や職場の環境にも大きな解決すべき課題があると思います。これについては、行政指導ではどうしても解決できないもので、事例にあるような事業の導入による改革や推進の必要性を感じています。</p>
委員	<p>これまでの審議会で感じたことは、会長が答申でも言われましたが、総合戦略の実効性という点では、市民一人ひとりの気持ち、生活実態、それに寄り添って取り組みを進めるのが大事だということです。私達、議会の中でも子育て・パパ・ママの皆さま1,400人の方々からアンケートに回答をいただいて、今の子育て・妊娠・出産の悩みや葛藤など、本当に切々と伝わるものを感じました。こういったものに基づいて手立てを尽くしてこそ、日田市をさらに前に進めることができ</p>

	<p>ると思います。</p> <p>また、明治大学の小田切教授が雑誌で書いていますが、移住というのは多様性があるということです。今までは男性が単身で来るというのが多かったのですが、家族一緒に移住して生活していくことが増えているようです。日田市も取り組んでいます、農業に専従する方への支援ですが、農業だけで取り組むのではなく、農業もひとつの生活の中の収入で、プラス様々な仕事を組み合わせて日田市で生活をしているのが実態だと思います。このような実態や状況の人たちの声をしっかり施策などに反映させることが大事だと思います。そういった意味でも今後も意見をして参りたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私は、基本的に言えば、日田市の総合戦略全てにおいて満遍なくいいものが出て来上がっていると思っております。この審議会の中でも何回か意見しましたし、本日の市長からも、また、会長の答申の中にもありましたように、「市民と一体となって」という言葉です。その実現に向けて市の職員が一生懸命に動くということでございます。</p> <p>そのためには、日田市のビジョンというものがきちんと市民に伝わるようなものが必要ではなかったかと思っております。それがあることによって市民が、この方向に動くことはこうなっているのだということがものすごく想像しやすくなる、それが日田市の創生に一番早く繋がるものではないかと思っております。</p> <p>基本目標として4つありますが、この中に全てのことが網羅されております。これを実行していくためには市の職員の方々は大変だと思います。しかし、これはよくやっているではなく、何がなんでもこれをやり遂げないといけないということが大事だと思います。</p> <p>現職で頑張っている方達の意見を現状の課題として、きちんと把握してそして若い人達や今後そういった産業に携わっていく人達の意見を聞きながら、産官学金労言の方達の意見もより必要性が出てきますし、より現実味を帯びた地方再生に向けた動きが出来上がっていくと感じています。</p> <p>そして、前回ありましたが、第6次総合計画の作成が平成28年度からスタートします。日田市版総合戦略の上位計画にあたるのが総合計画です。産業の活性化が日田市の将来を大きく左右する時に、全国レベルで取り組んで、国の大きな支援を受けながら、他所よりちょっと違う日田市独自の地方創生の意味を考えたときには、大きなビジョンを打ち出すことが必要だと思います。その辺を事務局は重く意識しながら動いてもらいたい。</p>
<p>委員</p>	<p>今回総合戦略がまとまりますが、市長が先程言われた通り、スタートだと思います。建物で言えば、基本設計から実施設計といくわけですが、基本設計の前の段階という気もいたします。これからいかにこれを実現するための行政としての事業化が一番ポイントになってくると思います。</p> <p>この4つの施策はこれまで頑張ってきたものだと思います。国が示しているのは、従来の延長線ではなく、地方創生というのは異次元のことなのということ</p>

	<p>です。KPIなどによる事業評価をしますが、その結果から事業を見直さなくてなりません。また、ビッグデータの活用など、国の取り組みを最大限利用して事業に集中して取り組んでもらいたいと思います。</p> <p>また、産官学金労言ですが、最終的には「官」の一番の役割は何かというと民間活力を応援をする、最終的には民間活力しかないと思います。先程も出ましたが、特に縦割り行政の克服です。横の繋がりが無い、それを克服する、柔軟にするだけでも、政策が2倍も3倍も効果を発揮すると思います。</p> <p>民間の活力を利用して地方創生、今回の地方創生の内容を具体化させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>市長よりこれからがスタートだという話がありましたし、皆さんも言われるように、これからアクションプランを立てて、いかに実行していくかということが大事だと私も思います。また、その都度チェックをしていくことで、方針を変えたり、見直したりして、その時の最適なものに変えていくことが必要です。</p> <p>また、行政と民間、住民と企業、市民が参加することで、「地域力」というものが高まっていくものと思っております。</p> <p>今回の4つの目標に関しては、我々金融機関の立場として、本当に関連する項目が多いと思っております。2月12日に日田市と市内金融機関の8行とで、「地方創生に係る包括的連携協力に関わる協定書」を締結いたしました。</p> <p>内容としては、「地域の産業振興」「中小企業等の支援」「創業・新産業創出への支援」「ビジネスマッチング・国際化ビジネスの推進」「雇用促進への支援」「地域づくり・地域の活性化・定住の促進」といったことをテーマに行政と金融機関とが共に協力して、取り組んでいく内容でございます。総合戦略とも関わる部分が非常に多いので、私ども金融機関として積極的に今後関わらせていただきたいと思っております。</p>
委員	<p>決して多いとは言えない補助金の中で、今までの事業を継続しつつ、新しい事業を考えたことは非常に困難を極めたと思っております。このような事が審議会の中で意見としてありましたように、少し目玉が見えないという考えになったと思います。</p> <p>私達労働者と致しましても、多少の不安が残りますが、来年、再来年とこの取り組みは続きますので、そちらに期待をしたいと思います。</p> <p>ただ、個人的には、補助金のばら撒きであるとか何々を無料化するという施策はあまり好ましいとは思いません。あくまでもこの地方創生は産官学金労言、日田市が一体とならなければ成し得ない、そういう中で答申に「市長のリーダーシップと共に」とあります。市長にしっかりと見極めや考え方を示していただき、しっかり伝授していくことが大切ではないかと考えております。私達労働者もこの地方創生には今後も貢献して参りたいと思っております。28年度以降もよろしく申し上げます。</p>
委員	<p>今回、青年会議所として総合戦略の策定に関わることができてよかったと思</p>

	<p>ます。そして、これからがスタートという言葉通り、これからの1、2年が勝負の年と考えております。</p> <p>その中で、これは市民にしっかりと理解してもらわないと意味がないと思います。そこは行政が市長のリーダーシップの元、一人ひとりが理解できて、さらにアクションが起こせるようにしていただきたいと思います。私達若者団体が、一代表として、できることは全て協力していくつもりでございますので、今年、来年、再来年と素晴らしいものにしていきたいと考えております。関わらせていただいたことに感謝致します。ありがとうございます。</p>
委員	<p>子育て世代の代表として会議に参加させていただいたことに先ずは感謝いたします。このような大変な問題をこのような形でまとめ挙げて下さりまして、本当にありがたく思います。</p> <p>この日田市で子どもを育てて、生活できていることが、本当に楽しい、幸せだと、本当に日田市に居て良かったと思う事が大切です。私ども親や、子どもたちがそこで伸び伸びと生活できるということが、小さな一步一步かもしれない。その満足度が日田を盛り上げる力になると思います。</p> <p>この会議から、これからの日田や日本を支える子どもたちを育てることについて、とても大切な仕事を私達母親、父親が担っていることをもう一度改めて認識させていただきました。行政が動いて下さることも大切ですが、私達親が一致団結して盛り上げようとするれば、その力はもの凄いくらいになるのではないかと考えております。そのような力を発揮できるところが日田だと思います。</p> <p>小さな活動、一歩が、少しずつでもできて、盛り上げていける形ができればいいなと考えているところで、実際に少しずつ動いておりますが、少しでもお役にたてるような働きができればいいなと考えております。これからの日田の活躍、それから日本を支える底力が絶対にあると思いますので、この大きな日本の問題を少しでもいい方向に進ませることができればと願っております。</p>
委員	<p>今回の総合戦略はとても丁寧に作られました。参加させていただいたことに大変感謝しております。ありがとうございました。</p> <p>背景として、世界情勢が大きな時代の過渡期であると感じております。長期的に見たときに大げさかもしれませんが、今後価値観の違いが生まれてくるのではないかと感じております。また、他の地域からの移住者を受け入れていくことで、日田市には今までにないアイデアや意見が出てくる可能性があります。それを方向性が違うから取り下げるとかではなく、時代に合わせて、よりよい日田市の進化を築いて、柔軟に取り組んでいただきたいと思います。</p>
委員	<p>この度は、審議会のメンバーに加えさせていただいて誠にありがとうございます。日田市の勉強をさせていただいて、本当にいい情報をいただいたかなと思っています。</p> <p>これを機に10年後、20年後の日田のあるべき姿、あるいはありたい姿をしっかりと見据えながら、企業として何を日田のために取り組めるかについて、もう一度</p>

	<p>しっかり議論して、未来の日田の姿に向けて前進していきたいと思います。今後ともよろしく願います。</p>
委員	<p>皆さまにはとても真摯な講評をいただきましてありがとうございます。私は、事務局とも委員ともつかない立場で、事務局的なことも申し上げたかもしれませんが、そのところはどうかお許しを願いたいと思います。</p> <p>これから様々な取り組みが実行されていきますが、非常に困難なミッションであろうと思います。その中で大事なものは、何が何でもやり遂げるという気持ちだろうと思います。私も職員のひとりとして、市長のリーダーシップの元で、市役所一丸となって、「何が何でも」という気持ちを忘れずに取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願います。本当にありがとうございました。</p>
会長	<p>私は、先程、市長に答申を出すときに4つの観点を意見し、各委員の方がそれぞれご意見を言っていただきましたので、加えることはありません。</p> <p>ただひとつ、今回、私は会長をしておりますが、この流れが普通なものです。どうしても市役所等の行政の方が先導した会議等では、こう頑張ってもらいたいという感じになります。しかし、これからは我々市民の問題として、我々がやるのだ、我々が汗をかくのだ、こうした新しい時代だからこそ取り組まなければなりません。このことは、日田市自治基本条例の中でも盛り込まれています。</p> <p>この考えからも、様々な議論をしてもいいのではないかと思います。時々私はとんでもない事を意見することから、議論が紛糾してしまうことがあったかもしれません。</p> <p>しかし、私が凄く驚いたのは、ここに集まりの委員の方は、本当に真面目で良心的な方が多いです。ただ、ここにお集まりの方はそれぞれの代表者の方です。従って、私達が何をやるか、何ができるか、ということ議論してもいいのではと思います。</p> <p>そうした意味で、このような形式ではなくて、私達がワークショップをすとか、専門家を交えて議論して、何をするのか、何ができるか、という議論を一度いろいろ取っ払って取り組んでみてはどうでしょうか。</p> <p>行政が声を掛けるのが難しければ、私が委員の方々にお話をし、勝手に大々的に取り組んでみたい。しかし、この審議会は、今後続いていきますのでいつか取り組みませんか。私達が実行するから、行政は後についてきてもらう。</p> <p>その議論の中で、このような事が必要だから、行政に取り組んでもらいたいことを意見できるように、ここが推進母体で中心を担うという審議会に変更してもいいのではと勝手に思っております。</p> <p>以上、審議会の感想と私の勝手な意見を言わせていただきました。</p>
市長	<p>貴重なご意見ありがとうございました。皆様の貴重なご意見を聞き、当事者である私達の思いはひとつ、何としてもやり遂げるのだという覚悟で、この事業を推進していくことです。とはいえ、あまり凝り固まることなく、いろいろな変化</p>

	<p>に柔軟に対応できるような体制を持ちながら、門戸を広げながら、皆様の声を聞きながら、形として推進できるものを進めて行きたいと考えています。</p> <p>10年後、15年後の人口がどうだということよりも、その人口規模の時にどのような暮らしをしているか、その先に20年、30年となる何担保できる根拠があるのかどうかは基本的には大切であると考えています。</p> <p>私達は、日本国内のだけを考えるのか、アジアを含めて考えるのかということも視野に入れながら、日田市の持つ様々なポテンシャルを利用して、そして活かしながら、持続可能な社会の構築を考えていけたらと思います。ただここ数年は、整理整頓の時期になるのではという気もしております。</p> <p>先程会長からのご意見がありました考え方、私達がお預かりしています公共事業の中でもPFIという考え方もあります。私達職員一人ひとりがしっかり学ぶ中で将来のビジョンをどう説明できるのか、もしくは実現していくのということにも向かわなくてははいけません。</p> <p>今回、日田市版総合戦略として、皆さま方にお示しをしましたが、これは、メニューの一環で、始まりだと考えています。これで完成ではなく、ひとつの方法だと考えております。しっかりとした経済のバックボーンをつくっていくのもひとつの大きな課題であり、公の仕事だけではなく、民とどれだけ協働して取り組めるかが大きな課題だと考えています。とられることなく柔軟に考えていきたいと思ひます。</p> <p>今後とも貴重なご意見、また、先程会長からのご意見にありました、皆さま方それぞれが、何ができるのかということも一緒に考えて頂きながら、この場がそういった意見の交換、またお互い聞き合えるような場になっていただければと思ひます。本日は、ありがとうございました。</p>
委員	<p>会長から提案された、進捗管理とは別に、具体的に取り組む事について意見を交わす形式で実施してみたらどうかという提案がありました。私はとてもいいと思ひます。例えば、分野別検討会の一分野について検討する機会を設けて、その場で色々行政が計画しているものも含めて意見を持ち寄り、議論するという会長の提案は、とても新しい方向でいいと思ひます。是非それを会長とご相談いただいて、実行していただきたいと思ひます。</p>
事務局	<p>この件につきましては、会長とご相談させていただき、検討させていただきます。</p> <p>事務局からご案内をひとつ致します。</p> <p>～ 講演会のお知らせと今後のスケジュール ～</p> <p>以上を持ちまして、本日の審議会を終了させていただきます。</p>